

2026年5月27日

報道関係各位

書くたびに手に馴染む。使い込むほどに艶を増す。

## 『ブラックマイカルタ万年筆』

2026年10月17日(土) 限定発売

セーラー万年筆(社長:田村光、本社:東京都港区)は、「ブラックマイカルタ万年筆」を2026年10月17日(土)より全国のセーラー万年筆製品取扱販売店にて発売いたします。

## ■『ブラックマイカルタ万年筆』

～マイカルタについて～ 「堅牢性・手馴染みの良さ・経年変化」

元来、工業用の絶縁材として開発されたマイカルタは、極めて高い防水・耐久・防腐蚀性を誇ります。現在も多くのナイフ職人がハンドル材に選ぶのは、木材のような軽やかさと、過酷な使用に耐えうる強靱さ、そして確かなグリップ力を備えているからです。湿気による歪みや摩耗にも強く、特別なメンテナンスを必要としません。使い込むほどに手の馴染みが深まり、色艶が増してゆく堅牢な美しさをお楽しみいただけます。



## ●ブラックマイカルタの特長

本製品の黒は、樹脂のような人工的な光沢ではなく、素材そのものが持つ重厚な質感が魅力です。その落ち着いた佇まいは、流行に流されず使う場所を選ばない一生ものとしての品格があります。特筆すべきは、その「実用的な美しさ」です。樹脂軸は傷がつくと白く目立ちがちですが、高密度な積層素材であるマイカルタは傷が目立ちにくく、むしろ使い込むほどに手肌に馴染み、唯一無二の艶へと育ちます。汚れを気にせず、一生涯の相棒として安心してお楽しみいただけます。

## ●万年筆に適した素材

万年筆において、ペン先と同様に重要なのが「持ちやすさ」です。布や紙などを重ねた積層素材「キャンバスマイカルタ」は、指先に伝わる柔らかな繊維の質感が特長。手に取った瞬間の温もり、そして吸い付くようなグリップ感は、長時間の執筆でも滑ることなく、手に馴染みます。

## ●マイカルタの意匠

マイカルタは、一見すると均一な表情に見えますが、よく見ればその色柄や模様の出方は一点一点異なります。使い込むほどに表面が磨かれ、色は深く、艶が出てくる経年変化を楽しめる素材です。



## 世界で評価された 21 金ペン先

セーラー万年筆独自の技術で成し得た21金ペン先。万年筆のペン先として多く使われている14金や18金に比べて弾力をもたせており、筆圧が強くなってもペン先の切れ込みが開くことなく、インク切れが起こりにくくなります。“しなる”ように紙面を滑り、常に安定したインク供給で“フェザータッチ”とも言われる快適な書き味が楽しめます。しなやかな書き心地を実現した、万年筆の原点が感じられる逸品です。



### 【製品スペック】

品名：ブラックマイカルタ万年筆

希望小売価格：198,000 円（本体価格 180,000 円）

字幅：細字・中字・太字

ペン先：21 金／大型、金メッキ仕上げ

蓋栓・蓋・大先・胴・尾栓：マイカルタ（キャンバスマイカルタ）

金属部品：金メッキ仕上げ

本体サイズ：φ18.5×134mm（クリップ部含む）、33.2g

セット内容：ブラックマイカルタ万年筆 1 本、クリーニングクロス 1 枚、

カートリッジインク（ブラック）2 本、万年筆使用説明書 1 部、

製品説明書 1 部、万年筆品質保証書 1 部

「マイカルタ」はインダストリアル ラミネーツ／ノープレックス インコーポレイテッド社の登録商標です。

### 【製品の取り扱いに関する問合せ先】

ユーザーサービス：0120-191-167（フリーダイヤル）

以上

---

#### 《当りリリースに関する問合せ先》

開発本部：03-6670-6605 木村（press@sailor.co.jp）

不在時：開発本部 友野（press@sailor.co.jp）

※画像のご依頼は、木村 までお願いいたします。

※当資料は、東商記者クラブに投函しております。

会社概要：セーラー万年筆株式会社（代表取締役社長 田村光）コード番号 7992 東証スタンダード

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 4-1-28 虎ノ門タワーズオフィス 10 階

Tel: 03-6670-6601 URL: <https://www.sailor.co.jp>